

さる8月23～24日、第72回日本PTA全国研究大会川崎大会が、

「ウェルビーイングの実現を、川崎の地から ～活かそう「縁」の力～」

をスローガンに開催されました。大阪府Pからは21名が参加しました。

今回の川崎大会は、分科会方式を取らずに、ひとつの会場で複数のセッションを聴き、

合間に周辺の参加者とディスカッションするという斬新な方式が取られました。

最終日には、大会宣言、決議の提案が行われました。決議内容は、以下のとおりです。

- 社会の大きな変化を学び、進化を考えるPTA活動を推進します。
- 自己肯定感を高め合い、活力あるPTA活動を推進します。
- 誰も取り残さない、居場所を大切にするPTA活動を推進します。

